



好きやねん湖東

湖東地区

まちづくり情報誌

第45号



生活発表会

ひばり保育園、 第1、第2、第3幼稚園



「詩吟」です！！

詩吟教室、錦城流野洲支部「湯屋教場」におじゃましました。
 こちらの教室では、田中 城古 先生のもと、毎週1回湯屋の公民館で活動をされています。

Q 詩吟とは、どのようなものなのですか？

A 漢詩に節をつけて吟ずる事です。

Q 詩吟にも流派があるのですか？

A 流派はたくさんあります。流派によって、節が違います。ここの会は『錦城流』で、全国に9000人程度の会員がいます。

Q 初めての方でもできますか？

A 一人ひとりに教本を使い、コンダクターで音をとって、口から口へと言い伝えていくものですので、大丈夫ですよ。

A 皆さんは、詩吟のどこに魅力を感じますか？

Q ふだん声をはりあげることは、なかなかないですね。詩吟は、複式呼吸で吟じるので、声の出方などで、今日の自分の体調もわかるし、健康のためにもとってもいいですよ。湖東地区にもたくさんの教室がありますが、少人数の教室で初めてみようと思われる方は、ぜひ一度、見学においで下さい。

<教室の案内>

毎週火曜日（都合により、違う曜日に変更あり） 時間：午後8:00～10:00

場所：湯屋公民館 会費：月3,500円

詳しくは、田中 城古 先生（TEL:45-2379）まで、お問い合わせください。（hiroko）



「三味線」に挑戦！！

平成20年4月からスタートした「三味線に挑戦」は、現在8人ほどで頑張っています。

前半 19:30～20:15

後半 20:15～21:00

年間20回、月曜日に湖東公民館で練習しています。

費用は、年間約4,500円です。

詳しくは、さざんか学習のチラシに掲載されますのでご覧ください。

三味線は、公民館に3本ありますので、三味線を持っていなくても貸してもらえます。

公民館職員の簡単な手ほどきで、三味線に触って音を出してみましよう。

まずは、体験してみましよう。（shigeko）



「生け花」できるかな？

子どもたちが生け花をしている様子取材しました。

小学生が生け花をするって、本当かな？と疑いつつ取材に行くと、みんな静かに先生の説明を聞いて、手際よく生けていました。

今回は、ひな祭りバージョンで、オアシスを使っていたのですが、いつもは剣山を使っているとのことです。

小学1年生もいるので、剣山やハサミでケガしないのかなと思いましたが、大丈夫らしいです。

唯一の男の子に、インタビューしてみました。

自分から、生け花をやってみたいと思ったとのことで、習った後は、家に持って帰り、玄関に飾るそうです。生け花の楽しいところは、花がきれいに見えるようになることだそうです。

教えておられる、清水洋子先生にうかがうと・・・。

「この教室は、(財)伝統文化活性化国民協会の事業で、文化庁の認可を受けて小原流が開いている『伝統文化こども教室』で、とにかく皆さんに「花」に親しんでいただき、日本の伝統文化の一つである「生け花」の楽しさを子どもたちに伝えられたら・・・と思っています。

今年度は、今日が最終日ですが、来年度も年8回（土曜日）の予定で教室を開きます。

各小学校に案内を届けますので、ぜひ参加して下さい。」とのことでした。（seiko）



読書集会を開催

第二小学校

2月25日(水)、湖東第二小学校ランチルームにて読書集会が開催されました。

子どもたちによる「読書活動のまとめ」の発表から始まり、保護者有志の読み聞かせグループ「ポンぽんの会」の読み聞かせを行いました。

また、「子どもゆめ基金助成活動」の一環で“笑って見よう紙芝居”と題して、金沢市在住の野間成之さんによる、紙芝居や手遊び、「ルピナスさんの会」による紙芝居講習会と盛りたくさんの内容でした。

野間さんの巧みな話術、表現力の紙芝居には会場中が笑いの渦につつまれ、

終了後も、子どもたちの「もっと見たい〜!」の声がいつまでも止まなかったのが印象的でした。

(naomi)



東近江市
いきいき大賞

西堀 あや子さん

(勝堂町)



湖東福祉センターで仲間のみなさんと楽しくキーボードを演奏しておられる、西堀 あや子さん(82歳)が、昨年11月に東近江市いきいき大賞を受けられました。

西堀さんは「キーボードさるびあ」の先生であり、また毎月2回、カラオケサークルの指導もしておられる、湖東地区ではおなじみの方です。

二人のお姉さんがバイオリンや三味線を弾かれるなどの音楽一家に育ち、西堀さんも子どもの頃からオルガンに親しんで、学芸会で演奏しておられたとのこと。

民謡を長年習って先生の免許を取り、教えておられたのですが、「今では演歌をみなさんと楽しく歌っています」と言われます。とてもお元気で、各町の「あったかサロン」や勝堂町にある「ゆとろぎデイサービス」にも出かけて、ボランティアで演奏もされています。

(野村)

まち協だより PART 1

「ちょこっとバス」を利用しましょう

湖東地区内には、日頃の生活に密着した「ちょこっとバス」湖東線が走っています。東近江市が湖国バス(株)に委託運行しているのですが、利用者が少なく赤字路線となっており、多額の委託費が発生しています。湖東線を存続させるためにもできるだけ「ちょこっとバス」に乗りましょう。

また、バスは自家用車より地球環境に優しい乗り物です。日頃の買い物や通院等の利用だけでなく、4月から新しい学校へ通学されるなど、生活スタイルが変わるこの機会に「ちょこっとバス」を利用してみませんか。



<湖東線の時刻表>

<http://www.city.higashiomi.shiga.jp/>

download/koto2008_4471.pdf

まち協だより PART 2

学校・園へのサポート体制強化へ

子育て支援部会で協議

湖東地区まちづくり協議会・子育て支援部会(太田篤子部会長)が主催する「子育て支援関係機関・団体交流会」が、2月25日に開かれました。

この日は、湖東地区内の各学校、幼稚園・保育園の先生やPTAの他、関係する団体から22名が集まり、学校・園などから現状と課題が報告され、地域への要望なども出されました。

共通する課題としては、

- ・除草作業などで出た草やゴミの処理に困っていること
 - ・学校・園・子育て支援センターなどで地域からのボランティアを求めていること
 - ・子どもたちの安全を守る対策を強化したいこと
- などが出され、こうした点に取り組む体制づくりが必要であるとの意見が出ました。

この日の交流会では、地域における人材バンクの整備をはじめ、学校・園への支援に取り組む具体的な体制を作るための検討を平成21年度に開始することを確認しました。

(野村)

この人を紹介

楠亀工務店社長 くすかめ てるお 楠亀 輝雄 さん

あるモデルハウスの一室で寡黙にして鋭く設計図に目を向ける人…！そうです。今回ご紹介する、楠亀 輝雄 さんです。

Q 経歴を教えてください

A 大阪の建設専門学校卒業後、2年間の設計事務所勤務を経て楠亀工務店を継ぎました。

Q これからの工務店には何が必要だと思いますか？

A 技術力は基より、提案力が必要だと思います。施主さんの未来、変化していく生活スタイルを考慮した、ベストな「家」を一緒に創造していく、これが大切だと思います。

Q 経営方針を教えてください。

A 子どもたちのために、またその子どもたちのために、私たち（工務店）が家づくりを通じて貢献できることは、いっぱいあります。

「すべては未来の子どもたちのために」これがポリシーです。

Q これから家を建てる方にアドバイスを！

A 人生設計を踏まえ、思いつきでなく、建てる2年前位からは計画して頂きたいと思います。

家を建てるということは、単純にその行為だけでなく、人生の大きな基点となり、一生を決めてしまう程の大きなイベントです。あらゆる角度から検討し、後悔のない住まいづくりをして頂きたいと思います。



[モデルハウス] 東近江市横溝町 2151-10

自身のブログの中でも 住まいづくりや日々想うことを熱く語る若社長。
今後の活躍に期待します。(Katsumi)

株式会社 楠亀工務店 南菩提寺町 636 番地

TEL.0749-45-2052

ホームページはこちら <http://www.kusukame.com>



ぐるっと友達の輪！

う え だ さ と こ 植田 智子 さん

今回は、前回ご紹介した植田純司さんのお友達で、
小学校教諭の 植田 智子 さん（清水中町）をご紹介します。

Q なぜ小学校の先生になられたのですか？

A もともと小さい子の面倒を見るのが好きで、幼稚園の頃から、いつか先生になるのだろうな、と思っていました。実際、教師になってみて、子どもの発想力に驚かされる毎日です。日々新しい発見がありますね。

Q ところで、失礼かもしれませんが、身長が173cmもあるのですね！

A はい！子どもの頃から背が高いのがイヤで、すごくコンプレックスでした。でも中学、高校とバスケットを続け、仲間と過ごす中で、“そんな自分もいいかも”と思うようになりました。

Q お休みの日は、何をしてお過ごししていますか？

A 図書館で絵本を探すのが好きです。おばあちゃんになったら、絵本の読み聞かせをしたいです。

Q 最後に、これからどんな女性になりたいですか？

A 目配り・気配り・心配りができる女性を目指します。仕事では、“一生勉強”ということをお忘れずにやっていきたいです。



モデルさんのように美人なのに、すごく気さくで真っ直ぐな植田さん。こんな素敵な先生に習える子どもたちは、きっと毎日楽しいだろうと感じました。

*次回は、植田さんのお友達の寺川さんをご紹介します。(sanae)

<編集・発行>

湖東地区まちづくり協議会

(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地

東近江市 湖東支所 地蔵振興課内

TEL 45-3702 FAX 45-1570 IP 050-5801-3702

<http://members.e-omi.ne.jp/suki-koto/>

<<お便りはこちらまで>> suki-koto@e-omi.ne.jp

クイズだよ！ 問題 100円硬貨の裏には何が、デザインされていますか？

1 菊
2 桜

正解者には、木製のファイルボックス（2個セット）

【楠亀工務店提供】を5名の方にプレゼントします。

応募方法 官製はがき、FAXまたはメールで、答えとあなたの住所、氏名、電話番号、感想を記入の上、事務局までお送り下さい。

締め切り： 4月10日（金）必着